



KSR110ソリッドオイルクーラーキット 取扱説明書

商品番号：09 07 212 (シルバー)

：09 07 2121 (ブラック)

適応車種及びフレーム番号

'03 ~ '08 KSR110

/ KL110A 000001 ~

/ KL110A A02833 ~

'12 KSR110 (KL110CBF) / JKAKL110CCDA00058 ~

'13 KSR110 (KL110DDF) / KL110D A57002 ~

'14 KSR PRO (KL110EEF) / JKAKL110EEDA88121 ~

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
 - ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
当製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。
他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。



注意

この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り適法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)



警告

この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。(部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。)
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

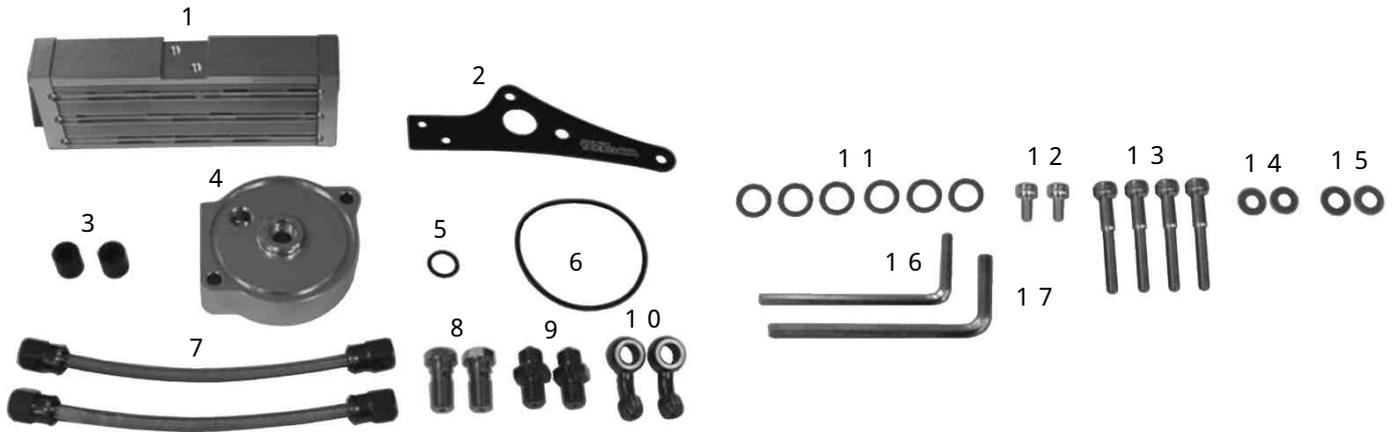
性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませようお願い致します。

～特徴～

KSR110用のオイルクーラーのキットです。
専用のオイルフィルターアダプターはジュラルミン削り出し。
オイルホースはステンレスブレードホースを採用。

~ 商 品 内 容 ~



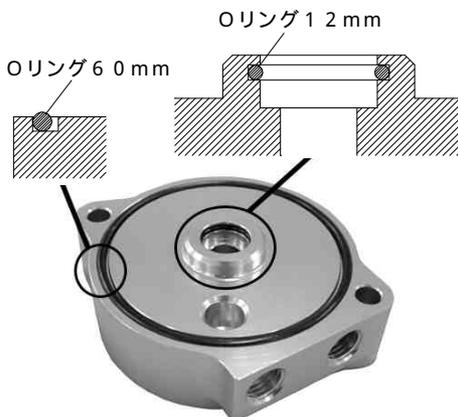
番号	部 品 名	数量	リペア品番	入数
1	オイルクーラーCOMP.	1	00 07 0053 (シルバー)	1
			00 07 0054 (ブラック)	1
2	オイルクーラーブラケット	1	15670 KL1 T00	1
3	カラー	2	15671 KL1 T00	1
4	オイルフィルターアダプター	1	09 071 065 (Oリング、ボルト付)	1SET
5	Oリング 12mm	1	00 00 0136	1
6	Oリング 60mm	1	09 071 030	4
7	オイルホース 150mm	2	00 07 0019	1
8	バンジョーボルト	2	00 07 0084	1
9	アダプター	2	00 07 0080	1
10	バンジョー (45°)	2	00 07 0039	1
11	シーリングワッシャ 10mm	6	00 07 0010	10
12	ソケットキャップスクリュー 5×10	2	00 00 0317	6
13	ソケットキャップスクリュー 6×40	4	00 00 0137	4
14	ブレンワッシャ 5mm	2	00 00 0118	10
15	ブレンワッシャ 6mm	2	00 00 0086	10
16	Lレンチ 4mm	1		
17	Lレンチ 5mm	1		

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

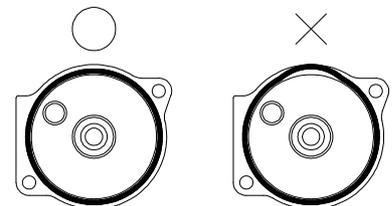
~ 取 り 付 け 要 領 ~

1. キット内容をご確認下さい。
2. 車両をメンテナンススタンド等でしっかりと安定させます。
3. ドレンボルトを取り外し、エンジンオイルを抜き取ります。
4. オイルフィルターキャップボルトを取り外し、オイルフィルターキャップを取り外します。
この時、エンジンオイルが流れ出しますので、トレイ等でオイルを受けるようにして下さい。

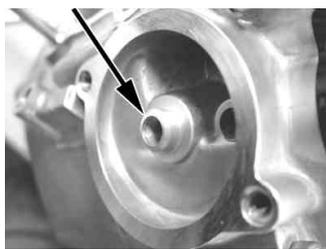
5. クランクケースとオイルフィルターキャップの間にオイルフィルターアダプターを取り付けます。
オイルフィルターアダプターにキット内の2種類のOリングを取り付けます。



Oリング60mmを取り付ける際、溝の外側にOリングがはみ出さないように注意して下さい。



クランクケースのオイル通路(写真)にオイルを薄く塗布し、オイルフィルターアダプターを取り付けます。



STDのオイルフィルターエレメントをオイルフィルターアダプターに取り付けます。



オイルフィルターキャップをキット内のソケットキャップスクリュー6×4.0を使用して取り付けます。

オイルフィルターキャップに取り付けるOリング、スプリングはSTDを再使用します。

Oリングの取り付けは、溝の外側にOリングがはみ出さないように注意して下さい。



6. アダプターにシーリングワッシャを通し、オイルクーラーCOMP.に取り付け、規定トルクで締め付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：13 ~ 15 N・m
(1.3 ~ 1.5 kgf・m)



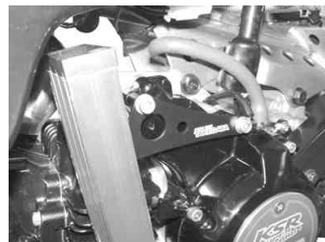
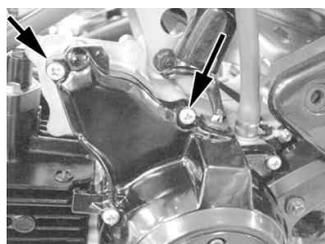
7. ソケットキャップスクリュー5×1.0とブレンワッシャ5mmを使用してオイルクーラーブラケットをオイルクーラーCOMP.に取り付け、規定トルクで締め付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：4.5 ~ 6 N・m
(0.45 ~ 0.6 kgf・m)



8. ジェネレーターカバーの2カ所のスクリュー(写真)を取り外し、ソケットキャップスクリュー6×4.0、ブレンワッシャ6mm、オイルクーラーブラケット、カラーの順でジェネレーターカバーに取り付け、指定トルクで締め付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：8 N・m (0.8 kgf・m)



9. シーリングワッシャ、バンジョー、シーリングワッシャの順にバンジョーボルトに通し、オイルフィルターアダプターに取り付けて仮締めします。

10. オイルクーラーのアダプターにオイルホースを取り付け、そのホースのもう一方をオイルクーラーユニット側のバンジョーに取り付けます。

バンジョーの取り付け角度、オイルホースの取り回しが決まれば、バンジョーボルト、オイルホースのフィッティングを規定トルクで締め付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト
：13 ~ 15 N・m
(1.3 ~ 1.5 kgf・m)
フィッティング
：6 N・m (0.6 kgf・m)



(組み付け後)

1. ドレンボルト{トルク：29 N・m (3.0 kgf・m)}が締め付けてある事を確認した後、エンジンオイルを1,000cc注入しホールキャップを取り付けます。ホールキャップのOリングに少量のエンジンオイルを塗布して下さい。オイル交換時は、エンジンオイルを900cc注入して下さい。オイルフィルター交換時は、エンジンオイルを1,000cc注入して下さい。
2. スパークプラグを外し、キックを数回踏み下ろしてオイルをエンジン内に回した後、スパークプラグを取り付けます。
3. エンジンを始動し、各部のオイル漏れを点検します。エンジンを止め、約1分後に車体を垂直に立ててゲージ(クラッチカバーのオイル量点検窓)のアップレベルとロアレベルの範囲内にある事を確認し、少ない場合は補充して下さい。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721 25 1357 FAX 0721-24-5059
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
URL <http://www.takegawa.co.jp>